

2020年5月21日

各位

情報科学センター長

本学 Windows 更新サーバ (WSUS サーバ) の運用開始について(お知らせ)

この度、学内に Windows 更新サーバ(WSUS: Windows Server Update Services)を設置し、運用を開始いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

本サーバは Microsoft より定期的 (毎月,半年) に提供される Windows,Office 関係セキュリティ機能更新プログラムの一斉ダウンロードに起因し、本学インターネット専用回線の負荷軽減を目的とするものです。

学外への通信回線 負荷軽減のため、本学に設置したサーバを経由した Windows Update の実施について、ご協力をお願いいたします。

なお、Windows10 home などの home 製品につきましては、WSUS サーバに非対応となっております。本学で利用するパソコンに対しては、本学が契約しているライセンスにて Windows10 pro や Windows10 Enterprise などが無償で利用できますので、アップグレードのご検討をお願いいたします。

事務局のディスクレスパソコン利用各位におかれましては、情報科学センターで管理を行っておりますので、対応の必要はありません。

記

■対象製品

- ・ Office 2013
- ・ Office 2016
- ・ Office 2019
- ・ Office 365 client
- ・ Silverlight
- ・ Windows8
- ・ Windows8.1
- ・ Windows10
- ・ WindowsDefender
- ・ Windows Server 2012
- ・ Windows Server 2012 R2
- ・ Windows Server 2016
- ・ Windows Server 2019

■WSUS サーバ利用設定の有効化 / 無効化

設定手順（有効化）

1. サイボウズの下記入手先から "wsus-config.bat" をダウンロード
2. wsus-config.bat を右クリックして「管理者として実行」を選択
3. 指示メッセージに従い、いずれかのキーを押すと自動で設定が行われます。

○wsus-config.bat ファイルの入手先

事務局 > 101～199 事務組織等 > 122 情報科学センター

※正常に動作、更新ができない場合は無効化が可能です。

設定手順（無効化）

1. サイボウズの下記入手先から "wsus-config-reset.bat" をダウンロード
2. wsus-config-reset.bat を右クリックして「管理者として実行」を選択
3. 指示メッセージに従い、いずれかのキーを押すと自動で設定が無効化されます。

○wsus-config-reset.bat ファイルの入手先

事務局 > 101～199 事務組織等 > 122 情報科学センター

■利用手順

利用方法は通常の Windows Update と同様の手順で利用できます。

スタート → 設定 → 更新とセキュリティ → 更新をチェック

設定ができている場合は赤字で「一部の設定は組織によって管理されています」と表示されます。

■留意事項

- ・初めての利用の際は更新チェックのときにエラーが発生する場合がございます。
時間をおいてから再度 Windows 更新をお試しく下さい。
- ・上記対象製品以外の更新プログラムは提供していないため、他製品の更新を行う際は「オンラインで Microsoft Update から更新プログラムを確認します」を選択していただくことで、本学サーバを使用せず更新を行うことができます。
- ・学外から本学サーバ利用はできません。
- ・対象製品につきましては、予告なく変更する場合がございますがご了承ください。
- ・windows10 home などの home エディションは、WSUS サーバに非対応となっています。
- ・OS のエディションの変更につきましては下記リンクをご参考ください。

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/windows/deployment/upgrade/windows-10-upgrade-paths>

ご不明な点等ございましたら、情報科学センター(jyouhou@nias.ac.jp)までお問い合わせください。

以上